

松野町地域おこし協力隊員募集要項（令和7年度 随時採用）

松野町は、四国の西南部、愛媛県の南部に位置し、隣は高知県四万十市と接している県境の町です。町土の84%は森林であり「森の国」と呼ばれています。町内には、四万十川の支流である「広見川」や「目黒川」が流れています。特に、目黒川の上流は国立公園「滑床溪谷」があり、山・川の恵みが豊富な町です。

このような環境のなか、平成26年度以降、28名の協力隊員が着任し、農林業・観光・教育・保健・地域づくり部門で活動を行っています。令和7年度についても、松野町民と協働して地域づくりに取り組んでいただける方を随時募集します。

1 募集ミッション 6事業

- (1) 農業振興事業
- (2) 林業振興事業
- (3) 観光振興事業
- (4) アウトドア観光振興事業
- (5) 移住促進・空き家活用事業
- (6) 夢かなえる（提案型）地域活性化事業

2 業務・活動概要

(1) 農業振興事業

松野町の基幹産業である農業に従事し、農業を中心とした地域の担い手として活躍できる人材となる活動を行います。

ア 加工用桃栽培

イ 果樹栽培事業（柚子、梅、桃）

ウ 施設栽培（きゅうり、水耕トマト、キウイフルーツ花粉）、露地栽培（さつまいも）

エ 特産品の開発（新規特産品の創出、農産物の6次化）

オ アグリレスキュー事業（水稻、果樹、野菜等の農作業支援）

カ 任期終了後に自らが目指す作物の栽培研修活動

(2) 林業振興事業

フォレスト㈱（薪製造販売、森林整備作業等）を拠点に、森林資源を守り育てる活動を行います。

ア 間伐材の受入れ、薪の製造・販売

イ 組織運営

ウ 森林整備作業（間伐作業など）

エ 新規事業の開発

※ フォレスト㈱とは、「森林の循環を回復し、地域活性化と地球環境保護に貢献する」ことをミッションとして、令和5年10月に設立した法人です。ビジョンとして、

- ・地域の森林を徹底的に活用する企業
- ・豊かな自然と共生する持続可能な地域社会を支える企業
- ・地域の人々に信頼される企業

を目指しています。

(3) 観光振興事業

多くの地域資源を有する松野町の観光振興や観光コンテンツ造成などの活動を行います。

- ア 町内観光の発展的振興や地域資源（観光資源、特産品等）の掘り起こし
- イ 観光事業の企画運営及び SNS 等を活用した情報発信
- ウ 観光コンテンツの造成及び販売等

(4) アウトドア観光振興事業

ボルダリング・キルターボード及び滑床溪谷内を拠点としたアウトドア観光（MTB、トレッキング、キャンプ、トレランなど）や松野町の観光を振興する活動を行います。

- ア ボルダリング・キルターボードの活用推進及び運営・管理
- イ アウトドア観光の振興や地域資源（観光資源、特産品等）の掘り起こし
- ウ アウトドアを組合わせた観光コンテンツの造成及び販売等

(5) 移住促進・空き家活用事業

「仕事・家・子育て」の各分野に重点を置いた「森の国まつのモデル」という松野町独自の移住策に取り組む活動を行います。

- ア 移住促進活動（移住相談対応、SNS 等での情報発信、移住者町内案内など）
- イ 起業、就職、派遣、事業承継など、あらゆる就業体系と移住者をマッチングする活動
- ウ 空き家バンクの運用を通じて移住・定住に繋げる活動
- エ その他、移住促進や空き家活用に関する全般的な活動

(6) 夢かなえる（提案型）地域活性化事業

応募者自身のスキル、経験及びアイデアを活かした地域活性化事業に取り組む活動を行います。

- ア 松野町の地域振興に資する活動や、定住するために必要な起業・就業を目指した活動
- イ 松野町が持つ地域資源の有効活用が図られる活動
- ウ 上記ア・イに応募者自身のスキル、経験及びアイデアを加えて更なる地域振興に繋げる活動

【参考例】多世代が交流する施設の企画・運営、地域のトータルデザイン、町伝統の川魚料理（天然ウナギ、川カニなど）を守り継承する活動、商店街再生・事業承継（川魚料理店など）、地域資源（観光資源、特産品等）の掘り起こし、関係人口づくり、廃校の利活用、文化・教育振興、その他、松野町の活性化に繋がる事業

(7) 【6事業共通】

消防団（活動に応じて報酬有り）、自治会及び地区活動等の地域住民とともに行う「地域協力活動」や、SNS・協力隊新聞を通じて地域おこし協力隊の活動を PR する「情報発信活動」は、上記の各 6 事業に共通する活動です。

※「地域協力活動」に必要な経費は、隊員個人の負担になります。

3 応募条件

(1) 次の条件を満たす人が応募できます。

- ア 平成 19 年（2007 年）4 月 1 日までに生まれた方（高校生不可）
- イ 地方公務員法第 16 条各号のいずれにも該当しない方
- ウ 現在の生活拠点が 3 大都市圏と政令指定都市又は地方都市（過疎、山村、離島、半島等の地域に該当しない市町村）であり、松野町地域おこし協力隊員として採用後、松野町に

住民票を移動することができる方

エ 普通自動車運転免許証を取得している方

オ 住民と協力しながら、地域の活性化に向けて積極的に行動できる方

カ パソコンの基本操作（ワード、エクセル、メールのやり取り程度）ができる方

キ 協力隊終了後も定住し、起業・就業に意欲がある方

ク 松野町に来町し、協力隊活動を視察した方（宿泊費補助金有り）

4 任用形態及び期間

(1) 松野町の会計年度任用職員（パートタイム）として採用します。

(2) 採用の日から1年間とします。

※活動実績により更新する場合があります。（最長3年まで）

※採用日は、応募者の希望等と調整のうえ令和7年度の各月1日付けで採用します。

5 報酬及び期末手当等

(1) 月額報酬 208,000円とします。

※今後、総務省の財源措置が増額された場合、月額報酬を引き上げる可能性があります。

(2) 期末手当 6月及び12月に期末手当を20万円支給します。

※着任当初のみ在任期間に応じて減額になります。

※今後、総務省の財源措置が増額された場合、期末手当を引き上げる可能性があります。

(3) 赴任手当 旅費に関する条例に準じて計算し、10万円を上限に支給します。

(4) 通勤手当 町の規程に従って支給します。

6 勤務日及び勤務時間

(1) 勤務日は、原則月曜日から金曜日としますが、活動内容によっては土日が通常勤務になる場合があります。

(2) 休日は、原則土日、祝日、年末年始とします。

(3) 勤務時間は1日7時間、週5日勤務を原則とします。

(4) 勤務日、勤務時間帯は変動する可能性があります。

7 待遇及び福利厚生

(1) 社会保険等（雇用保険、厚生年金、健康保険）に加入します。

(2) 住宅は、町が借り上げた空き家を貸与します。光熱水費等は自己負担となります。

(3) 活動に使用する車両については、公用車を貸与します。また、隊員が使用料を負担することで公用車を私用で使うことができます。（要相談）

(4) パソコン等事務機器については、町が貸与します。

(5) 活動に関連して出張等を行った場合は旅費を支給します。

(6) 任期終了後、松野町内で起業する場合は、起業支援金100万円が支給されます。（審査有）

(7) 業務に支障がない範囲で副業を認めます。（諸条件有り）

8 サポート体制

- (1) 松野町役場ふるさと創生課及び事業担当課がサポートします。
- (2) 任期終了後、定住に向けた各種支援制度等の斡旋をします。

9 応募手続

(1) 応募期間

令和7年5月20日（火）～随時

(2) 提出書類

ア 松野町地域おこし協力隊応募用紙

イ 履歴書（市販のもの） 1部

※記入上の注意事項

- ・顔写真を添付してください
- ・職務経歴書は必要に応じて添付してください

ウ レポート（1,600字程度、書式は自由）

【レポートテーマ】

地域おこし協力隊員に応募した動機、自分にできること・やりたいこと、これまでの経験を含めて書いてください。

※提出された個人情報については本公募のみに使用し、その他の目的には使用しません。

(3) 応募先

〒798-2192

愛媛県北宇和郡松野町大字松丸 343 番地

松野町役場 ふるさと創生課 「地域おこし協力隊員」募集係

(4) 問い合わせ先

松野町役場 ふるさと創生課 企画調整係 担当：土居

TEL：0895-42-1116（内線 3126）FAX：0895-42-1119

E-mail：ko-doi@town.matsuno.ehime.jp

10 選考方法

(1) 一次選考（日程調整のうえ実施予定）

受付期間終了後、書類選考の上、合否の結果を応募者全員に文書等で通知します。

(2) 二次選考（日程調整のうえ実施予定）

一次選考合格者を対象に、松野町において面接試験を実施します。

日時、場所については、一次選考結果通知でお知らせします。

※二次選考会場までの旅費は旅費規程に準じて計算し、3万円を上限に支給します。

※面接試験の冒頭5分間では、「松野町協力隊になり、ミッションを通じてどのように定住していくか」をテーマに応募者自らプレゼンしていただきます。

11 最終選考結果の通知

二次選考終了後、二次選考受験者全員に文書で通知します。

※選考の経過及び結果についての問い合わせには応じられませんので予めご了承ください。

12 着任時期

今回の募集で採用された方は、調整のうえ令和7年度の各月1日付けで採用します。

農業振興事業

●活動内容

松野町の基幹産業である農業に従事し、農業を中心とした地域の担い手として活躍できる人材となることを目指す活動を行います。

【イメージ】

1年目 将来目指す農業の実践的な技術を取得します。

2年目 農業技術の習得と卒業後の経営方針について検討します。

3年目 卒業後の経営方針に基づいた実践活動を行います。



●松野町で実践できる農業

果樹

加工用桃、桃
柚子
梅

施設栽培

きゅうり
トマト

露地栽培

さつまいも
きゅうり

アグリレスキュー

水稲、果樹、野菜
草刈り等園地管理

特産品開発

農産物6次
新規特産品創出

経営シミュレーション（所得例）

加工用桃（30a）100万円

柚子（20a）33万円

きゅうり（露地：10a）93万円

きゅうり（ハウス：10a）194万円

トマト（ハウス：10a）160万円

組み合わせをシミュレーションしたい方は、
えひめ農林水産就業支援サイト「まるかじり」
<https://ehime-marukajiri.jp/simulation>へアクセスを

林業振興事業

●活動内容

森の国まきステーションを管理運営しているフォレスト(株)において、木質バイオマス事業の基礎を学び、新規事業の開発に取り組む。また、林業に関する知識やスキルを習得し、林業現場で活躍できる人材となるよう努める。

【イメージ】

1年目 森の国まきステーションでの実務。新規事業開発のためにスタートアッププログラムへ参加し事業の基礎を学ぶ。

2年目 フォレストワーカー養成コースに参加し、林業現場において必要な知識やスキルの習得を図る。1年目の事業は継続。

3年目 卒業に向けて、林業or新規事業のいずれかに重点を置いた活動を展開する。



間伐材の搬出



森の国まきステーション受入れ



薪加工（大型薪割り機）



薪乾燥（薪積み作業）

	1年目				2年目				3年目				
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
1 林業													
					◆フォレストワーカー養成コース								
					林業の現場作業								
2 事業													
	◆スタートアッププログラム												
	森の国まきステーションの現場作業/業務改善												
					新規事業								

松野町地域おこし協力隊募集概要 アウトドア観光振興事業

活動の内容

日本国内でも数少ない可動式キルターボードを管理運営しながら、自然豊かなフィールドを活用したアウトドアアクティビティ推進活動（クライミング、マウンテンバイク、キャニオニングなど）を行い、松野町のアウトドア聖地化を目指す活動を行います。ボルダリングを主軸としたアクティビティが得意な方を募集します。



活動のイメージ

1年目



キルターボードの情報発信や周知活動のほか、まちを知る活動を行う

2年目



キルターボードや屋外エリアを活かしたアクティビティの企画運営を行う

3年目



これまでの事業を継続しながら卒業・定住に向けた準備活動を行う

- ・観光業務としての情報発信やイベント等各種事業の企画、運営
- + ・町内観光施設での事業に係る活動(滑床渓谷、アウトドアセンター等)
- ・その他観光振興に係る業務

将来のビジョン

キルターボード
管理運営



アウトドア
アクティビティ
新規事業など
(あなたのやりたいこと)



アウトドア観光
によるまちおこし

松野町地域おこし協力隊募集概要 観光振興事業

活動の内容

松野町は小さい町ながら、豊富な観光資源と自称日本一の花火大会やMTBレースなどの魅力的なイベントがたくさんあります。このような観光コンテンツに磨きをかけていき、全国に広める活動や企画・運営活動を行います。

- ・観光業務としての情報発信やイベント等各種事業の企画、運営
- ・**観光まちづくりの推進 (DMO推進業務)**
- ・町内観光施設での事業に係る活動(道の駅、**ビジターセンター**等)
- ・商工観光関係各種キャンペーン業務
- ・その他観光振興に係る業務

活動のイメージ

1年目



観光情報発信やまちを知る活動を行い、町に合わせた事業プランを計画する

2年目



地域資源を活かした観光誘客プランの企画運営を行う

3年目



プランの継続しながら卒業・定住・起業などに向けた活動を行う

将来のビジョン ※過去隊員の一例

3年間の事業企画運営・情報発信活動



経験・スキル・人脈を活かして…

町内観光施設に就職



現場での更なるスキルアップ…

「起業」 カフェオープン

現在は…

この元隊員が経営するお店は、移動販売も行い、イベントへの出店などで、町内外で人気のお店となっています！

松野町地域おこし協力隊

移住促進 ミッション

1. 住まいの窓口
2. 仕事の窓口
3. PR活動



1. 住まいの窓口 (空き家バンク)

町内に不動産屋がない松野町では、住まいの相談のほとんどが役場窓口を経由します。売りたい・貸したい所有者と、それを求める移住者の双方の窓口となる「空き家バンク」を通じて、問い合わせからマッチングまでワンストップで対応します。



安定的な働き口が少ない一方で、繁忙期ごとに人手不足を抱える松野町では、多くの求人の相談が役場窓口を経由します。仕事を求める移住者と、人手を求める事業主を繋ぐ「仕事の窓口」として、マッチングに向けた一連の業務を行います。

2. 仕事の窓口

2. PR活動

松野町の参加する移住フェア（東京・大阪）に同行し、ブース相談員、トークセッションのパネラー、地域紹介のプレゼンターなどPR活動を行います。（年平均6回）

松野町地域おこし協力隊

提案型 ミッション

地域×夢



1年目

町内フィールドワークがメイン。地域を知りつつ、地域に知ってもらえる大事な段階です。並行して役場と対話を重ね、ミッションの軸を定めます。

2年目

設定したミッションの出口（卒業後）から逆算して各段階を設定。実際にプロジェクトに取り掛かります。（複数同時進行も可）

3年目

プロジェクトの進捗を見ながら段階的に卒業後の体制に移行し始めます。

松野町地域おこし協力隊応募用紙

令和 年 月 日

松野町長 坂本 浩 様

応募者氏名



松野町地域おこし協力隊員の応募条件を承諾の上、次のとおり応募します。

ふりがな		生年月日	昭和・平成 年 月 日		
氏名		年齢	歳	性別	男・女
ふりがな					
現住所 ※住民票の住所					
電話番号	(自宅) - -	(携帯) - -			
メールアドレス					
運転免許 自家用車	・普通自動車運転免許 <input type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> AT限定/ <input type="checkbox"/> MT) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 取得予定 ・自家用車 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ※該当するものに <input checked="" type="checkbox"/> をつけてください。				
応募区分	○をつけてください。 1 農業振興事業 2 林業振興事業 3 観光振興事業 4 アウトドア観光振興事業 5 移住促進・空き家活用事業 6 夢かなえる（提案型）地域活性化事業				
○その他伝えたいこと、健康上の特記事項等があればお書きください。					

- ※1 履歴書（市販のもの）及びレポートを添付してください。
- ※2 提出された個人情報については本公募のみに使用し、その他の目的には使用しません。